

手話言語の普及及び障害の特性に応じた コミュニケーション支援に関する取組について

○検討内容

- ・平成 30 年度 of 取組実績及び平成 30 年度の計画について別紙 1 - 2 により報告

○検討結果

- ・専門部会の意見を踏まえ、今後の計画に反映し、具体的に進める

《専門部会における主な意見》

- ・コミュニケーションが大事なのは理解しているが、手話という言語を獲得する場をぜひ設けてほしい。
- ・高齢の方の増加に伴い、聞こえない方が増えている。視覚情報が大事である。
- ・教育者が正しい手話を使えていない。手話を知らない教員が聾学校に配属されている状況であるので、それらを条例に結び付けられないか。
- ・県庁職員向け筆談講習会を引き続き実施していただきたい。
- ・発達障害に係る行政窓口研修を実施している。取組の記載をお願いしたい。
- ・総合防災訓練の開催にあたっては、全ての聴覚障害者団体に声掛けをお願いしたい。